

井上靖の旅 I 日本編

旅の作家・井上靖

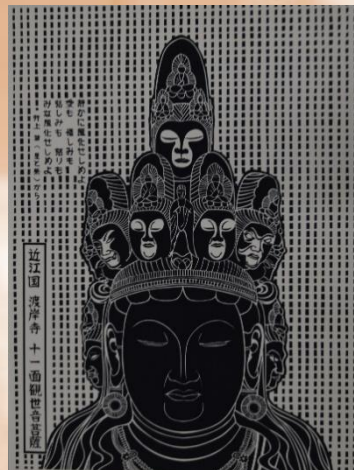
「井上靖の文学は、旅によって成立していると言っても過言ではない。」

井上靖研究の第一人者・福田宏年氏(1927年～1997年)の言葉である。事実、井上靖はよく旅をしている。その年譜を見ると、文壇に登場以来、講演や取材の旅を含め旅に出ない月はなく、日本全国で井上靖の訪れていない土地はないと言ってもよい。また日本国内だけに留まらず、世界各国への旅を続けた。

本展では、井上靖の日本の旅を「旭川」、「東北」、「甲斐・信濃」、「近江」、「紀州」、「山陰」の6つの地域に分け、旅の様子や旅から生まれた作品を紹介する。



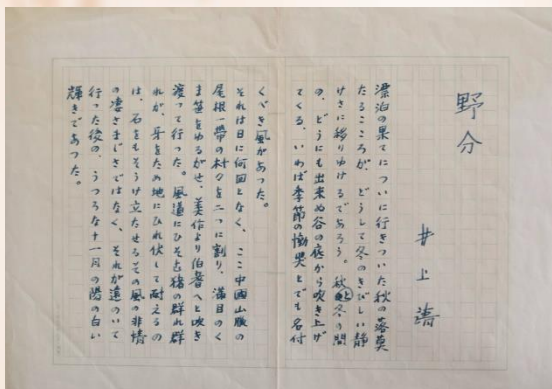
近江の旅より「額田女王」原稿



版画 十一面観音像(田主誠 作)



最後の旅 旭川信金前(平成2年)



山陰の旅より「野分」原稿



東北の旅より 出羽三山・羽黒山(昭和35年)

交通アクセス

- ◆旭川電気軌道バス(約20～25分)
「旭川駅前」バス停発 5・6・522・80番
「1条通7丁目」バス停発 522・80番
※いずれも「春光園前」バス停下車すぐ
- ◆自家用車
道央自動車道旭川鷹栖インターより約10分
(駐車場は建物の裏にあります)



井上靖記念館

〒070-0875
北海道旭川市春光5条7丁目
TEL 0166-51-1188 FAX 0166-52-1740
<http://inoue.abs-tomonokai.jp>

料金表	井上靖記念館単独券			彫刻美術館共通券	
	個人	団体	パスポート	個人	パスポート
一般	300円	240円	600円	600円	1,200円
高校生	150円	120円	300円	350円	700円
中学生以下	無料				

- ※旭川市民で70歳以上の方は、入館料が150円となります。
- ※「団体」観覧料は20名以上に適用されます。
- ※「パスポート」は最初に観覧した日から1年間有効で、その期間中に何度でも観覧が可能です。
- ※その他、障がいのある方等への免除制度があります。